

「むかしの病氣」ではありません。【結核】

9月23日から30日は、「結核予防週間」です。厚生労働省から「“それっていつもの風邪ですか？”～長引く咳は結核かも～」という注意喚起が出ています。

＜兵庫県は、「ワースト2位」です＞

都道府県別の罹患率は、大阪府、兵庫県、東京都の順に高くなっています。中でも、70～79歳・80歳以上が43.7%と、最も大きい割合を占めています。

＜感染の原因＞

結核に発病している人が、体の外に菌を出すことを「排菌」といいます。咳やくしゃみをするとき、飛沫(しぶき)に含まれる結核菌が空気中で飛び散り、それを他の人が吸い込むことにより「感染」します。特に、乳幼児は、同居している家族からの感染が多いと言われています。

＜結核の症状＞

大人の初期症状は風邪と似ていますが、2週間以上、咳や痰、微熱が続くようなら、早目に病院にかかりましょう。

乳幼児の場合、感染すると早い時期に全身に結核菌が拡がり、頭の方に流れて髄膜炎になったり、脳・肝臓・腎臓・骨・関節などに広がり「粟粒結核(ぞくりゅうけっかく)」と呼ばれる状態になったり、胸膜に広がり胸膜炎をおこしたりします。

＜結核の予防＞

1歳以下の乳児ほど発病しやすく、発病するまでが早いので、特に予防が大切です。

乳幼児への結核予防には、BCGが有効です。生後1歳になるまでに(標準的接種期間は5か月から8か月まで)BCGを接種することになってなっています。

昔、感染した結核菌が、免疫力の低下と共に菌が活動を始め「発病」することもあります。家族、特に高齢者の長引く咳には、早目の受診を勧めてください。

☆ ご予約・お問い合わせ ☆
いなみ虹保育園・病後児保育室「レインボー」
住所: 兵庫県加古郡稲美町国安1256番地
TEL: 079-490-2064(専用電話)
FAX: 079-490-6682

* 詳しくは「いなみ虹保育園HP」「稲美町HP」をご覧ください。

編集: 浅原